

## JIA 関東甲信越支部長活動報告

2015年8月



支部長 上浪 寛

### 支部執行部からのメッセージ

9月1日に公募が開始された新国立競技場の公募プロポーザル実施に対して、会員からの意見、マスコミからの様々な問い合わせがありました。これを受けて9月15日に「新国立競技場公募プロポーザルについての意見書」を芦原会長名で、「新国立競技場整備計画再検討のための関係閣僚会議」「新国立競技場の整備計画再検討推進室」「日本スポーツ振興センター（JSC）」宛てに提出いたしました。公募の要求水準コンセプトには周辺環境との調和が謳われていますが具体的な条件が読み取れません。広く世界から提案を公募しているはずですが、建設会社主導の参加条件となっているため参加できるチームが限られ、希望する国内外で活躍する設計チームの多くが参加できないと懸念されます。国民の関心が高い本事業は十分な情報公開が必須ですが、具体的な手続きが読み取れません。2013年11月よりJIAが一貫して提案している、情報公開に有効となる建築設計専門家を含めたデザインアドバイスの機構の設置を要望しました。

<http://www.jia.or.jp/resources/news/000/658/0000658/5U9JxZ00.pdf>

### 支部長活動報告

- 4日 建築まちづくり委員会が開催される。首都大学東京准教授の市古太郎先生をお呼びした公開委員会が開催される。事前復興まちづくりの実践と有効性を講演していただく。東北での復興支援の実践から事前復興、事前防災の提案や、都区内で仮設住宅を題材に行われた事前復興の市民ワークショップの成果など実践的な講演及び意見交換が大変勉強になった。
- 7日 法人協力会員Bグループが毎年軽井沢で開催しているセミナーに参加する。和田章先生による講演があり、免震、制震から新国立競技場の話までうかがうことができた。このセミナーでは後半は法人協力会員による最新技術のプレゼンテーションがあり、いつもこれを楽しみにしている。夜は皆でバーベキューを楽しむ。

- 18日 今回で3回目となる支部大会実行委員会が開催される。今までの委員会で学術、運営、財務、広報の部会が設立された。支部大会を地域会連携で開催することは支部委員会、部会活動を地域で共有することであり、これにより地域の活性化を図る。支部大会としての成果があれば地域市民や行政もJIA活動やプレゼンスに一目置くことが期待できる。大会スケジュールは2016年6月10日(金)、11日(土)、12日(日)
- 27日 支部常任幹事会が開催される。来週の支部役員会の議題確認を行う。
- 28日 本部総務委員会が開催される。今までフェロシップ委員会が担ってきた会員管理を総務委員会で行うことになった。入退会審査の各支部チェックの自覚を喚起する、特に入会審査の時間短縮を図りスムーズで審査溢しがないように支部向け運用ガイドラインを作成する。また、各支部にフェロシップと総務のミッション変更についてアナウンスを行う。今年度のフェロ会員募集の手続きに入る。18時より東京三会建築会議が開催される。オリパラ関連、特に新国立競技場問題について。三会共同でレガシー委員会を立ち上げ、議論が進んでいる。

支部長活動報告 2015年8月

2015年9月15日作成 上浪 寛